

※ 弊社HPよりお申し込み頂く場合は、
備考欄に 講師割引番号「G-713」を記載下さい。

〒141-0032 品川区大崎3-6-4 トキワビル3階
TEL:03-5740-8755 FAX:03-5740-8766

<講師割引適用について>

- ・割引額は正規料金(税別)より、1名ご参加の場合 10,000円引、2名以上参加の場合 通常の同時申込割引から更に1名につき2,000円引となります。
- ・割引の適用条件としましては、本申込用紙にてfax申し込みされた方、弊社HPにて講師割引番号を記載の上、お申し込みを頂いた方に限らせていただきます。また場合によっては講師にご確認を取らせていただくことがございますので、その点ご了承下さい。・その他割引との併用はできません。

★低分子からバイオへ、激動の医薬品ビジネスに必須！医薬品特許の教育研修に最適！ WEBでの検索は→
★理解度UPのため、グループディスカッションを取入れたインタラクティブスタイル！ 「情報機構 AR190910」

医薬品特許戦略(3回継続セミナー) —基礎固めから情報戦略、特許戦略へ—

講師：エスキューブ(株) 代表取締役 エスキューブ国際特許事務所 所長
知財経営コンサルタント 田中 康子 先生

- 会場 [東京・大井町]きゅりあん
- 受講料(資料・昼食付)

<全3回申込の場合のみ>

9月5日(木)までに、全3回申込の場合に限り、80,000円+税でご参加頂けます。
※1社2名以上同時申込は、さらに税込10,000円+税引き

参加形態	区分	価格	1社2名以上同時申込
1講座のみ参加	1回、2回、...	43,000円 + 税	33,000円 + 税
2講座参加	1・2回、2・3回、...	66,000円 + 税	56,000円 + 税
全講座(3講座)参加	1・2・3回	90,000円 + 税	80,000円 + 税

※申込時に参加形態(第○・○回参加)を申込備考欄に記載下さい。
※各回、別の方が受講いただくことも可能です。
※1社2名以上同時申込は、同時申込、
同形態(講座数、参加日)でのお申込にのみ有効です
全3回中、2回未満の実施の場合：70%返金
全3回中、3回未満の実施の場合：40%返金

■継続研修セミナー全体のポイント：低分子大型医薬品の特許切れ、後発品の台頭を経て、バイオ医薬品の増加とバイオシミラーの相次ぐ承認と、これまでの医薬品特許戦略は全く通用しない激動の時代がやってきた。そして先発対後発の争いは、裁判所での侵害訴訟だけでなく、特許庁での特許異議申立・無効審判でも激しさを増し、各当局から注目すべき判断が多数出されている。この様な状況下、医薬品メーカーのビジネスを保護する特許戦略を構築・実践するためには、特許制度はもちろんのこと、関連する薬事制度や係争の状況に関する最新の情報を如何に収集して活用できるかがポイントになる。本セミナーではまず、特許制度や薬事制度等に関する基礎を固め、続いて特許情報や審判判決情報の活用方法を理解する。その上で、自社のビジネスを保護する特許を出願・権利化し、自社のビジネスを妨げる他者特許へ対策を講じることにより、先発・後発のそれぞれの立場で有効な特許戦略を構築・実践できる力を身に付けることを目指す。理解を深めるため、座学だけでなく、適宜ディスカッションや演習を取り入れた双方向形式のセミナーとする予定である。

第1回 9月19日(木)10:30-16:30 「医薬品特許戦略の基礎固め」

- イントロダクション
 - 1.1 特許出願と権利化 特許制度、出願～権利化までのフロー
 - 1.2 特許権の効力 特許権の技術的範囲、特許期間、日本特許と外国特許
 - 1.3 特許権の活用 市場からの競合の排除、特許侵害訴訟、ライセンス
 - 1.4 他者特許に対するアクション 特許異議申立、無効審判、情報提供
 - 1.5 特許関連訴訟について
- 医薬品業界の特殊性
 - 2.1 医薬品の種類
 - 2.2 当局による規制 製造承認申請、薬価制度
 - 2.3 先発医薬品
 - 2.4 後発医薬品
 - 2.5 オーンサイズドジェネリック・バイオセム
- 医薬品に特有の制度
 - 3.1 特許期間延長制度
 - 3.2 試験研究の例外規定
 - 3.3 再審査期間(データ保護期間)
 - 3.4 パテントリンケージと事前調整
 - 3.5 虫食い申請 ○確認と復習 ○Q&A

第2回 9月20日(金)10:30-16:30 「医薬品特許戦略のための情報の調査と活用 —先行技術調査・パテントクリアランス—」

- 特許・非特許文献情報の調査と活用
 - 1.1 医薬品の研究開発活動と文献調査
 - 1.2 特許等の調査方法
 - 1.3 調査の種類とそのポイント
 - 1.4 調査結果のスクリーニングと分析(特許のステータスの調査含)
 - 1.5 期間延長された特許情報の調査
- パテントクリアランス
 - 2.1 パテントクリアランスの進め方
 - 2.2 調査～スクリーニング～精査
 - 2.3 最終判断～フォローアップ
 - 2.4 市場への参入障壁となる他者特許への対策 情報提供、特許異議申立、無効審判、ライセンス
 - 2.5 パテントクリアランスのポイント 先発品、後発品、特許期間延長、試験研究の例外
- 審決・判決例の活用
 - 3.1 審決・判決例の調査 特許庁・裁判所DB、無料DB、商用(有料)DB
 - 3.2 審決・判決の読み方
 - 3.3 目的別審決・判決例の活用 特許性・無効可能性、侵害有無、損害額
 - 3.4 論点別の重要な審決・判決例 均等論、先使用权、特許期間延長、延長された特許権の効力、無効論、損害額 ○確認と復習 ○Q&A

第3回 10月18日(金)10:30-16:30 「医薬品ビジネスを守るための特許戦略」

- 医薬品ビジネスを守る特許出願
 - 1.1 医薬品を保護する特許 API(低分子・バイオ・中分子)、用途、製剤、製法、その他(プロドラッグ、代謝物、合成中間体等)
 - 1.2 特許性を有する特許明細書 記載要件、新規性、進歩性、選択発明(me too approach)
 - 1.3 拒絶理由対応への備え
 - 1.4 強い特許明細書作成のポイント
 - 1.5 外国での権利化を視野に入れた特許明細書
- 先発メーカーの特許戦略
 - 2.1 戦略のポイント タイムライン、パテントクリアランス、出願・権利化、後発対策、パイプライン導入
 - 2.2 パテントクリアランス
 - 2.3 特許出願戦略
 - 2.4 後発医薬品対策
 - 2.5 パイプライン導入
- 後発メーカーの特許戦略(ジェネリック・バイオシミラー)
 - 3.1 戦略のポイント タイムライン、パテントクリアランス、異議申立・無効審判、ライセンス、訴訟
 - 3.2 パテントクリアランス
 - 3.3 異議申立・無効審判
 - 3.4 ライセンス

講師割引申込 本講座料金より¥10,000引き
2名以上参加 更に¥2,000 引き

★セミナー申込書 FAX: 03-5740-8766 ※FAX番号はくれぐれお間違えの無い様お願い致します。
または、→<http://www.johokiko.co.jp>にて

セミナー名 (※参加セミナーに“レ”)	<input type="checkbox"/> 第1回(9/19)	<input type="checkbox"/> 第2回(9/20)	<input type="checkbox"/> 第3回(10/18)
会社名	所属部課・役職等		
住所〒	TEL	FAX	
受講者①氏名	受講者① e-mail	受講者③氏名	受講者③ e-mail
受講者②氏名	受講者② e-mail	上司氏名	上司e-mail
備考			
ご案内をご希望の場合は今後の案内方法にレ印を記入下さい(複数回答可) <input type="checkbox"/> E-mail <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 郵送			

- <申込要領> 以下ご了承のうえお申込み下さい
- 1.申込を確認後、弊社より受講券、請求書等をお送り致します。
 - 2.受講料のお支払いは、原則として開催日までお願い致します。後日になる場合は予定日をご明記ください。また、当日会場での支払いも可能です。
 - 3.申込後、都合により講習会に出席できなくなりました場合は、代理の方が出席下さい。
止むを得ず欠席される場合、弊社迄ご連絡下さい(受付時間9:00-17:00)。以下の規定に基づき料金を申し受けます。
※開催日から逆算して(土日・祝祭日除く)
・講座3日前～4日前での欠席のご連絡：受講料の70%
・講座当日～2日前での欠席のご連絡：受講料の100%
 - 4.原則として銀行振込の場合領収証は発行致しません。振込手数料はご負担下さい。
 - 5.最小催行人数に満たない場合等、事情により中止になる場合がございますご了承下さい。

ご連絡頂いた、個人情報等は弊社商品の受付・運用・商品発送・アフターサービスのため利用致します。今後のご案内希望の方には、その目的でも使用致します。今後のサービス向上のため「個人情報の取扱に関する契約」を締結した外部委託先へ、個人情報を委託する場合があります。個人情報に関するお問合せ先 policy@johokiko.co.jp